

利用者比較（人）

	平成31年4月 ～ 令和元年6月	令和2年4月 ～ 令和2年6月	前年比
こいこいバス	37,213人	23,929人	64.3%
坂上線バス	4,511人	2,741人	60.8%
大竹・栗谷線バス	1,102人	750人	68.1%

# 安心して利用できるように 市内のバスは コロナ対策 実施中

問い合わせ  
自治振興課 ☎592142



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、さまざまな活動の自粛が行われてきましたが、バスは変わらず運行してきました。しかし、影響は利用者の減少という形で表れています。

不特定多数の方が乗車するバスを避けたい方もいるかもしれません。しかし、次のような対策をとることで、感染リスクは、ほとんどないといわれています。

- ①換気
- ②目などを触らない
- ③話すときは小声でマスクを着用

今回は運行事業者が行っている感染対策を紹介したいと思います。



## 入学したい学校が選べます「学校選択制」

問い合わせ 総務学事課 ☎59-2185

教育委員会は、小学校と中学校の入学時に学校を選べる、学校選択制を実施しています。学校選択ができるのは、市内に住所がある次の方です。

- ①令和3年度に小・中学校に入学する新1年生
- ②原則として、11月中旬までに転入の届け出をした方で、学校選択を希望する新1年生

和3年2月まで申し込みを受け付けますので、相談してください。

### 学校選択の注意点

- 通学方法は、各学校の決まりに従ってください。なお、通学中の安全管理、交通費、通学手段の確保などは、保護者にお願することになります。
- 選択校・指定校のいずれも、原則入学後は卒業するまで学校の変更はできません。
- 希望しての入学ですので、学校活動やPTA活動などには、積極的に参加や協力をするようお願いいたします。

### 手続きの流れ

- ①学校選択希望票の提出（提出時期は11月ごろ）  
学校選択の申請をするためのガイドブックを、新小学1年生には郵送などで、小学6年生には学校で直接配布します。また、教育委員会でも配布しています。内容を確認して、付属の申請書類に必要事項を記入の上、教育委員会に提出してください。
- ②集計結果の通知（12月上旬ごろ）  
学校選択を希望した保護者に、学校選択希望票の集計結果を通知します。
- ③公開抽選の実施（12月中旬ごろ）  
希望する保護者が多く定数を超えた学校は、公開抽選を行います。※申込期間を過ぎた後、転居などをして学校選択を希望する場合は、希望校の定数に達していなければ令

### どんな学校かを知るために

学校を公開します  
それぞれの学校がどんなところなのか知ってもらうため、学校公開を行います。詳しくは、各学校に問い合わせてください。

ホームページを検索  
各学校が、独自に趣向を凝らしたホームページを公開しています。ホームページ内の学校紹介からアクセスできます。

小・中学校のホームページはこちらから▼

### 飛沫防止の仕切り

運転手と利用者との間に飛沫が飛ばないように、ビニールシートを設置しています。



ビニールシートで仕切り

### 消毒やマスク

運転手のマスク着用だけでなく、入り口に利用者のアルコール消毒液を設置しています。車内をオゾン発生器で消毒作業を施して運行している車両もあります。



消毒液を設置



飛沫防止対策マスク着用



### しっかり換気

「密室」のイメージがあるかもしれませんが、外気導入運転などで換気が行われています。まだまだ暑い季節ですが、冷房もしっかり効いています。

市は、これらの対策を行う運行事業者に対し、「大竹市新型コロナウイルス対策感染拡大防止支援事業」として費用補助をしています。皆さんの生活の移動手段が常に確保されるよう、感染防止策をしっかりと運行しています。安全安心なバスをぜひご利用ください。

## 事業者の方へ

# 広告募集中

こいこいバスに広告を掲載してみませんか。PRにご活用ください。詳しくは、市ホームページ、または自治振興課へお問い合わせください。